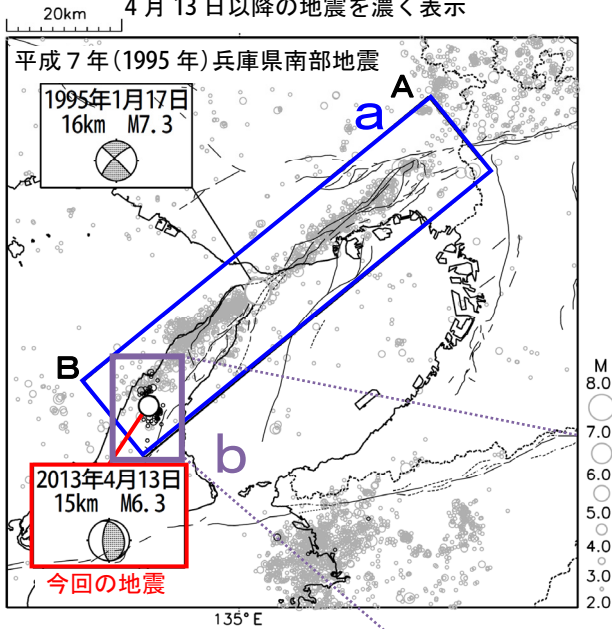


4月13日 淡路島付近の地震

震央分布図

(1990年1月1日～2013年5月1日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
4月13日以降の地震を濃く表示



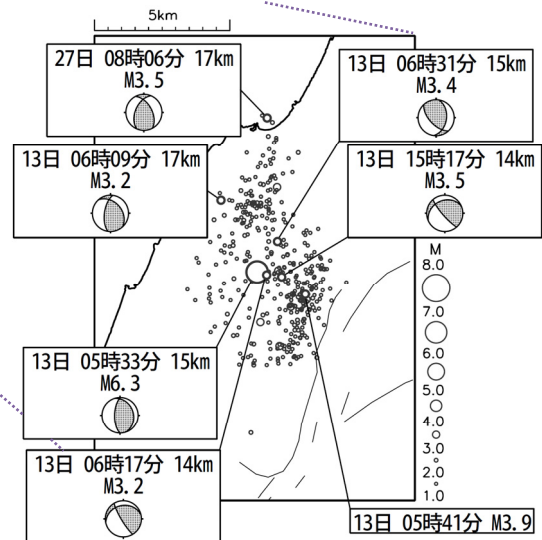
細線で地震調査研究推進本部による
主要活断層を表示

2013年4月13日05時33分に淡路島の深さ15kmでM6.3の地震(最大震度6弱)が発生した。この地震は、「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」の余震域の南西端に近接する領域で発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。

地震活動は本震-余震型で推移し、余震活動は減衰してきている。これまでの最大余震は、この地震の約8分後に発生したM3.9の地震(最大震度3)である。

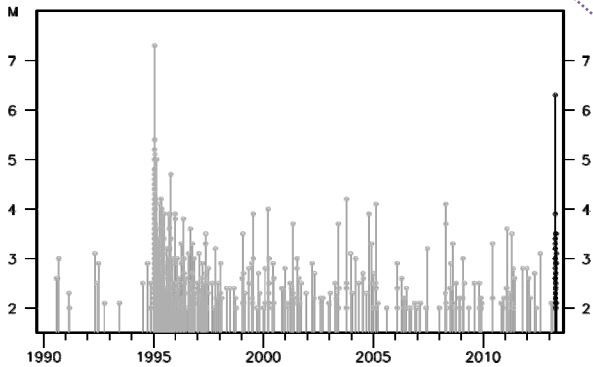
領域bの震央分布図

(2013年4月1日～5月1日、
深さ10～20km、 $M \geq 1.0$)

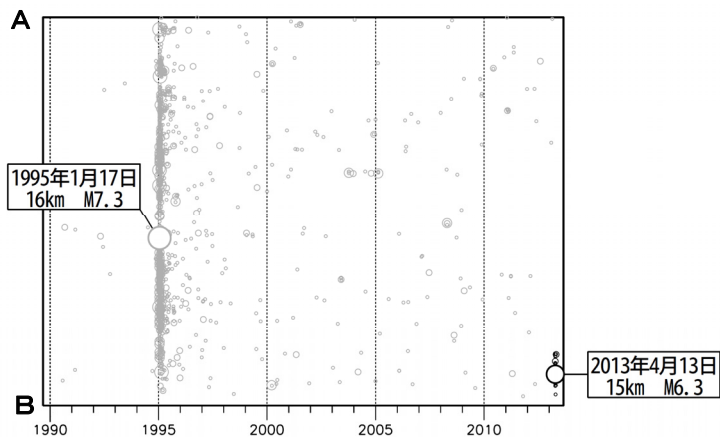


細線で地震調査研究推進本部による
主要活断層を表示

領域a内のM-T図



領域a内の時空間分布図 (A-B投影)



領域b内のM-T図

